

日ASEAN ICTワークプラン2020(概要)

日ASEAN ICTワークプラン2020は、ASEAN地域の発展及び世界共通の目標であるSDGs目標達成に向けて、日ASEAN間のICT分野における協力や連携施策として今後1年間に重点的に実施する活動計画であり、第14回日ASEAN情報通信大臣会合(2019.10.25,ラオス)において承認されたもの。主な内容は以下のとおり。

1. ICTを活用した防災分野での協力

- ASEAN防災人道支援調整センター(ジャカルタに設置)において、災害監視能力の向上に資するようにSNSデータ解析システムの導入を支援
- 我が国のICT活用に関する知見の共有や運用経験に関する人材育成を通じて、迅速な災害情報発信を可能とするASEANスマート通報システムの構築を支援

2. サイバーセキュリティ分野での協力

ASEANにおけるサイバーセキュリティ人材育成強化パッケージプログラムの提案

- ASEAN域内のサイバーセキュリティ人材育成の拠点として昨年9月にタイ・バンコクに設立された「日ASEANサイバーセキュリティ能力構築センター(AJCCBC※)」の機能強化
- 既存のサイバーセキュリティ分野の国際共同研究スキームや人材育成プロジェクトの更なる活用
- 日ASEANの政府間会合及び官民連携の枠組を通じたサイバーセキュリティ分野の協力活動の強化

(その他事項)

デジタル・ディバイド解消に向けた共同研究の実施、日ASEAN研究機関間の共同プロジェクトやフォーラムの開催、日ASEAN情報通信規制機関会合(電気通信分野における高級実務者間による規制・政策の対話)の開催など

※AJCCBC : ASEAN-Japan Cybersecurity Capacity Building Centre